

# 令和4年度 事業概要



林野庁 中部森林管理局 富山森林管理署

TEL 050-3160-6080 FAX 076-424-4934

URL <http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/toyama/index.html>

# 目 次

富山森林管理署管内の国有林の特徴	1
------------------	---

富山森林管理署の取組	2
------------	---

## 1 公益重視の管理経営の一層の推進

① 計画的な森林整備	3
② 治山対策の推進	3
③ 国土強靱化5か年加速化対策への取組	3
④ 生物多様性の保全	7

## 2 森林・林業再生に向けた貢献

① 主伐・再造林対策と生産・造林事業における生産性向上・低コスト化の推進	9
② 森林経営管理制度を踏まえた民有林と連携した森林整備等の推進	9
③ 森林経営管理制度を踏まえた民有林支援の推進	10
④ 林産物の安定供給による木材需要の拡大	10

## 3 山村地域の振興と森林の総合利用

① 国有林野の活用	11
② 観光資源の創出	12
③ 国民参加の森林づくり	13

参考資料 令和4年度事業計画	14
----------------	----

# 富山森林管理署管内の国有林の特徴

富山森林管理署は、富山県の森林28万5千haの約4割を占める10万4千haの国有林野と1千haの官行造林を管理経営しています。

国有林の多くは、県東部の急峻な北アルプスの山岳地帯に位置し、重要な水源地であるとともに、自然景観に優れていることから、中部山岳国立公園等に指定されるなど生物多様性の保全、山地災害の防止、下流域への良質な水の供給等に大きな役割を果たしています。

森林の内容は、ブナ等の天然林が5万7千ha(55%)、スギ等の人工林が2千ha(2%)、山岳地帯等が4万5千ha(43%)となっています。

また、国有林の全域を保安林に指定し、水源の涵養や国土の保全に大きな役割を果たしています。



# 富山森林管理署の取組

富山森林管理署管内の国有林の分布や資源状況を踏まえ、以下に主眼をおいて管理経営を行うこととしています。

## 1 公益重視の管理経営の一層の推進

国土の保全、地球温暖化防止及び生物多様性の保全等公益的機能の維持増進を旨として、森林整備事業や治山事業の計画的かつ効率的な実施、保護林制度による原生的な森林生態系の保全・管理などを通じて、公益林として適切に管理経営をします。

## 2 森林・林業再生に向けた貢献

我が国の森林・林業の再生に向けて、国有林の組織、技術力、資源を活用し、立地や林分の状況などに応じた低コストで効率的な森林施業の実施や生産性の向上により「新たな林業」を実践するとともに、民有林と連携した森林整備の実施、森林・林業技術者や林業事業者等の育成、林産物の安定供給等を通じて、民有林の経営に対する支援等に積極的に取り組めます。

## 3 山村地域の振興と森林の総合利用

地域の教育機関やNPOとの連携等を通じたレクリエーションの森の活性化、林産物の安定供給、野生鳥獣への対策、国有林野の活用、人材育成をはじめとした民有林への指導やサポート、民有林材を含めた木材の安定供給体制の構築など、山村地域の振興に寄与する取組を推進します。

# 1 公益重視の管理経営の一層の推進

## ① 計画的な森林整備

- ◆ 森林の多面的機能を持続的に発揮させるため、地域管理経営計画等に基づき、立地や林分の状況などに応じた適切かつ効率的な施業により多様で健全な森林づくりを推進します。そのために、森林吸収源対策として必要な間伐面積を確保した上で、主伐及びその後の計画的かつ効率的な更新、天然力の活用も含めた育成複層林への誘導等に取り組むとともに、効率的な施業の実施に必要な路網の整備、既存施設の長寿命化対策を推進します。

## ② 治山対策の推進

- ◆ 令和3年の大雨等により山地災害が多発していることから、山地災害危険地区や重要なインフラ周辺等のうち特に緊要度の高いエリアや氾濫のおそれのある河川上流域等において、森林の防災・保水機能を発揮させる治山施設の整備・強化等による流木・土石流・山腹崩壊抑制対策を実施し、流域治水と連携した国土強靱化対策や既存施設の長寿命化対策を推進します。
- ◆ 通信環境導入の取組を実施し、技術向上を図るとともに、現地検討会を開催するなど普及啓発を進めます。

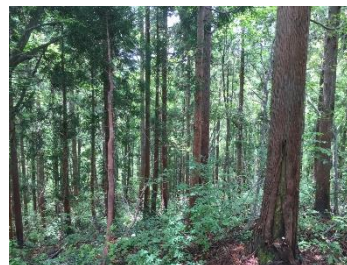
## ③ 国土強靱化5か年加速化対策への取組

- ◆ 近年、気候変動の影響により気象災害が激甚化・頻発化していることを踏まえ、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」として、山地災害や流木被害等の未然防止を図るため、森林の防災・保水機能を発揮させる間伐等の森林整備や林道の改良、治山対策を令和3年度から7年度までの5年間で集中的に実施します。
- ◆ 大規模山地災害発生時には、林野庁本庁、中部森林管理局と一体となって民有林支援を行うとともに、被災地の早期の復旧・復興に向け、民有林・国有林が緊密に連携して災害対応を推進します。
- ◆ 山地災害危険地区等の点検や風倒危険木の把握に努め、事前防災・減災対策を計画的・機動的に実施します。

## 国土の保全や地球温暖化防止等に資する健全な森林づくり

- ◆ 当署の多くの人工林は、積雪が多く厳しい自然環境下にあり、さらに地理的にも奥地に位置するなど不利な条件を抱えていますが、国土の保全や地球温暖化防止対策の推進のため、着実な森林整備の実施に努めます。

区 分		単 位	3当初	4予定
国有林野	除伐	ha	-	-
	間伐	ha	57	42
官行造林	間伐	ha	-	-



長棟国有林: 保育間伐(実行前)



長棟国有林: 保育間伐(実行中)

## 森林整備や木材利用を進めるための路網の整備

- ◆ 林業の生産性向上・低コスト化を図り、森林資源の循環利用を進めるため、新設工事、改良工事を計画的に実施し、適切な林道等の維持・管理を図ります。

区 分	単 位	3当初	4予定
林道開設	m	168	320
林道改良	m	320	115



千軒平林業専用道(工事中)



三本松割林業専用道(工事完成)

## 荒廃地の復旧整備

- ◆ 山崩れなどにもなう災害の防止を図るため、崩壊地の森林への復旧整備に必要な治山施設の整備を行います。  
また、国有林を対象に実施とする治山事業のほか、常願寺川上流において民有林直轄治山事業を実施します。

区	分	単位	3当初	4予定
国有林野内	溪間工	基	2.0	2.8
	山腹工	ha	0.32	-
	護岸工	m	-	-
	資材運搬路	m	52	337
民有林直轄	溪間工	基	0.3	0.7
	山腹工	ha	1.94	1.97
	護岸工	m	-	-
	資材運搬路	m	-	62

(国有林直轄)

崩壊地復旧の様子



山腹工(早月国有林)



溪間工(ブナ坂国有林)

(民有林直轄:富山市)



山腹工事施工前



施工後

## 木材利用の推進や生物多様性の保全に配慮した工法

- ◆ 間伐材等木材利用の推進や、溪流生態系の保全に配慮した工種・工法の開発・導入等にも積極的に取り組みます。



丸太残存型枠(スゴ谷地区治山えん堤)



間伐材を使用した木製ブロック

## 携帯電話不感地域における通信環境導入の取組

- ◆ 当署管内の治山・林道工事等の現場は山間奥地の携帯電話不感地帯であることが多いことから、工事従事者の安全対策や効率的な施工管理等のため、現地でのフレキシブルな設置・撤去が可能な通信機器の導入に取り組むとともに、普及啓発を図るため、現地検討会等を開催します。



試験導入を行った通信機器



工事関係者を対象とした現地見学会で通信端末を操作している様子



## 風倒危険木の処理

- ◆ 台風等による風倒木被害の防止を図るため、風倒危険木の把握に努め、伐倒等の処理を計画的・機動的に行います。



大沢野国有林での風倒危険木処理状況

← 左 伐採前 右 伐採後 →





#### ④ 生物多様性の保全

- ◆ 立山スギ巨木など保護林については、モニタリング調査等を通じた順応的管理に取り組むとともに、関係機関との連携強化に向け、調査で得られた知見・データ等の情報共有を進めます。  
また、野生鳥獣被害対策について、鳥獣保護管理施策や農業被害対策等との連携を図りつつ、地域協議会等に積極的に参画し、ニホンジカ、CSF(豚熱)、鳥インフルエンザ、クマ出没等による被害の防止に関する対策への協力・支援を行います。

#### ニホンジカ等の生息・被害調査

- ◆ ニホンジカの個体数増加等により森林・高山植物に悪影響を及ぼすおそれがあること等を踏まえ、センサーカメラによるニホンジカ等の生息調査及び被害調査を実施し、関係機関との情報共有を進め、監視体制を強化します。



自動撮影カメラ



撮影されたニホンジカ(北アルプス)

#### 希少野生動植物の保護

- ◆ 北アルプスの高山植物やライチョウ等の希少野生動植物の保護、山岳環境の保全を図るため、地元自治体や山小屋等の民間事業者と連携し、高山植物等保護パトロール、外来種除去・植生復元活動、登山道の看板・ロープの設置・補修、登山者への啓発活動等を実施します。



## 雲ノ平植生復元事業

- ◆ 雲ノ平の登山道及びその周辺においては、長年の踏圧及び厳しい気象条件のため土壌侵食の拡大や周辺植生の衰退がみられることから、東京農業大学と雲ノ平山荘との協働により、現地の雨水流出・土砂移動のメカニズムを観察し、現地の転石・木片等を積極的に利用した植生復元工法の開発・導入に取り組んでいます。



学識経験者等現地検討会



植生復元作業の様子



植生復元作業後

## 立山黒部アルペンルート周辺の自然植生復元事業

- ◆ 立山黒部アルペンルート周辺においては、過去の黒部川第四発電所（黒四ダム）工事に伴う資材運搬路跡地の裸地を復旧するため、ミヤマハンノキが当時植栽され、これにより早期緑化が進みましたが、現在、そのミヤマハンノキは大きく繁茂しており、視界が遮られ、バス等の交通の安全や富山湾の眺望の支障となっているほか、周辺の自然植生への影響も懸念されています。

このため、地域のボランティア団体、行政機関、自然保護団体、企業等が協力し合い、ボランティア活動によりミヤマハンノキを計画的に管理する取組を進め、自然環境の保全や地域振興に貢献します。



ミヤマハンノキ管理作業を実施している様子

## 2 森林・林業再生に向けた貢献

### ① 主伐・再造林対策と生産・造林事業における生産性向上・低コスト化の推進

- ◆ 林業の成長産業化に向け、素材生産の生産性向上を図るとともに、伐採・造林一貫作業システム、植栽本数の低減、下刈回数の縮減、末木枝条等の未利用材の搬出と販売促進等を通じた造林・保育の低コスト化を検討します。
- ◆ 分収林について、関係者との調整を進め、立地や林分の状況などに応じた計画的な主伐及びその後の更新を図ります。



生産性向上検討会



生産性向上現地検討会

### ② 森林経営管理制度を踏まえた民有林と連携した森林整備等の推進

- ◆ 国有林と隣接する民有林の状況把握に努め、民有林等と一体となった路網の整備、計画的な間伐の実施、国有林の中間土場等の活用、民有林と連携したシステム販売の実施等を検討するほか、林業事業体の計画的な事業行等を促進するための事業予定量の情報提供等を推進します。



森林整備担当者会議



民有地の境界確定支援



市町村森林整備計画策定検討会

### ③ 森林経営管理制度を踏まえた民有林行政の支援の推進

◆ 地域林業の課題やニーズを把握し、民有林と連携した森林整備等の推進に加え、林業事業体の育成、生物多様性に配慮した取組、ICT等を活用した森林管理・森林施業の高度化・効率化など地域における先導的な役割を果たします。

また、市町村行政への技術的な支援体制の強化を図るため、現地検討会等を開催し、市町村職員の参加を呼びかけるとともに、研修等へのフィールド提供、講師派遣等を通じて、民有林における人材育成を支援します。



生産性向上検討会



森林総合監理士研修参加

### ④ 林産物の安定供給による木材需要の拡大

◆ 安定供給システムによる販売等林産物の安定供給に努めるとともに、地域の需給動向等を的確に把握しつつ、林産物を持続的・計画的に供給します。

また、森林土木工事等における木材利用の推進に取り組むほか、都市部への働きかけ等による木材需要拡大の取組を実施します。

区 分	単 位	3当初	4予定
製品販売	百m <sup>3</sup>	50	20
立木販売	百m <sup>3</sup>	—	—



国産丸太残存型枠を利用した谷止工



システム販売材の積込作業

### 3 山村地域の振興と森林の総合利用

#### ① 国有林野の活用

- ◆ 北アルプスの豊富な水資源や美しい自然景観など国有林野の地域資源の活用については、森林の公益的機能の発揮との調整を図りつつ、山岳観光・森林レクリエーションや電気事業など地域振興や地域住民の福祉の向上に寄与する取組を引き続き推進します。

国有林野の貸付使用状況 (単位:ha)

用途	面積
電気事業用	330
ダム・堰堤用	10
森林レクリエーション用	121
道路敷	46
その他	10
計	517

電気事業用



(送電線)

道路敷



森林レクリエーション用



(野営場)

令和2年(令和元年度)中部森林管理局事業統計書

#### 国立公園との連携推進

- ◆ 中部山岳国立公園において当署が実施している高山植物等保護パトロール、保護林のモニタリング調査、雲ノ平植生復元事業、立山黒部アルペンルート周辺の自然植生復元事業、ニホンジカ対策等の取組について、国立公園と国有林との連携を一層推進し、生物多様性の保全を図るとともに、地域振興に貢献します。

また、富山県が推進している黒部ルート一般開放・旅行商品化など「立山黒部」の高付加価値化の取組について、国有林野の活用に関する関係機関との調整を進め、取組の円滑な推進に寄与します。

## ② 観光資源の創出

- ◆ 地域の観光資源となっている「レクリエーションの森」や魅力的な自然景観を有する森林等については、関係機関等の施策と連携し、山村地域における観光需要の拡大を図るとともに、ワーケーション（※）等の新たなニーズにも対応し、地域振興を推進します。

（※）「ワーケーション」とは、「ワーク」（労働）と「バケーション」（休暇）を組み合わせた造語

## 立山黒部地区のレクリエーションの森

- ◆ 多くのみなさまに広く森林に親しんでもらえるよう、様々な樹木や自然美を楽しむことができる風致探勝林等の「レクリエーションの森」の整備・管理を実施します。

（単位：ha）

名称	面積	所在地	特徴等
美女平風致探勝林	159	立山町	タテヤマスギ及びブナを主体とした天然林が広がり、変化に富んだ森林景観を楽しめる。また、日本有数の野鳥の宝庫とも知られ、自然探勝や探鳥等にも適している。
室堂自然観察教育林	16	立山町	広大な溶岩台地と点在する高山植物を見ることができ、大日岳から立山連峰に至る雄大な山岳景観の眺望にも優れ、自然観察にも適している。
御前沢風致探勝林	28	立山町	ブナ、ネズコ等多様な林相からなり、黒部湖の両岸にそそり立つ立山、後立山連峰の雄姿は林内散策、自然探勝に適している。
樺平風致探勝林	74	黒部市	黒部川を中心に雄大な渓谷美が広がり、宿泊施設や野営場が設置されハイキングや自然探勝に適している。



美女平風致探勝林



室堂自然観察教育林



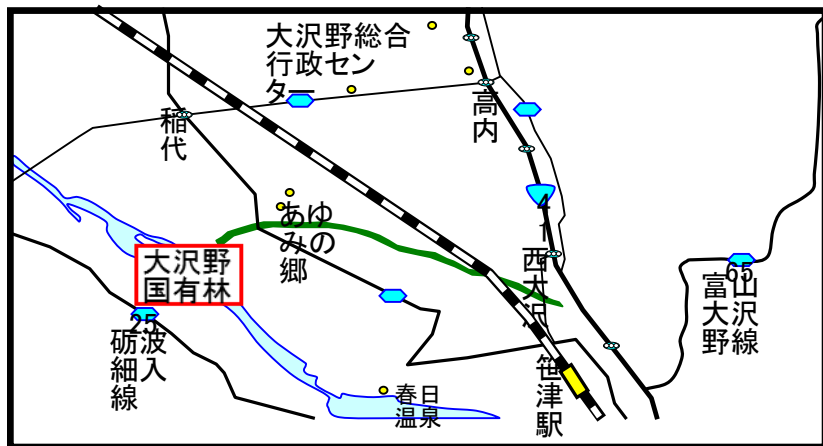
樺平風致探勝林



御前沢風致探勝林

### ③ 国民参加の森林づくり ボランティア団体による森林整備

- ◆ 里山再生などに取り組んでいる「NPO法人きんたろう倶楽部」は、平成19年から大沢野国有林で竹の除去を行ってきました。富山森林管理署ときんたろう倶楽部は、平成22年8月に当該森林の整備協定を結び、名称を「風とせせらぎの森林」として活動しています。



竹の処理



竹の除去



下草刈り作業



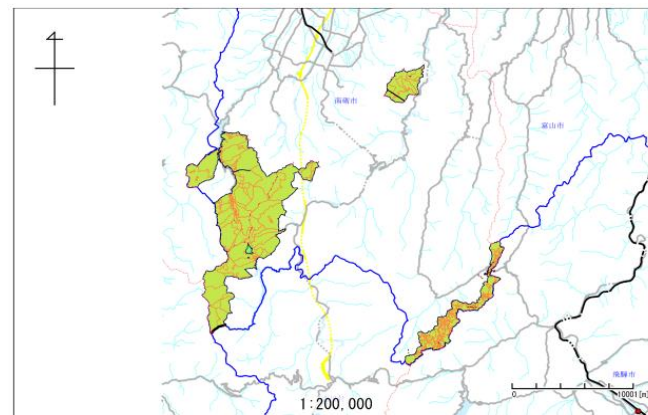
- ◆ 水無国有林内にある水無湿原は、白木水無県立自然公園に指定され、県内でも代表的な湿原となっています。近年、水みちの変化や土砂の堆積による乾燥化などにより生育環境が悪化し湿性植物が衰退しています。このため、地域住民等の湿原の保全・保護に対する関心が高く、「NPO法人利賀飛翔の会」等による湿原の保全整備等が毎年行われています。



湿原観察会



湿原整備



# 令和4年度 事業計画

## 主要事業量

(富山森林管理署)

事業別	区 分		単位	3年度 当 初	4年度 予 定	備 考
収 穫 量	国 有 林	主 伐	m <sup>3</sup>	790	-	
		間 伐	m <sup>3</sup>	13,766	8,544	
		計	m <sup>3</sup>	14,556	8,544	
	官行造林	主 伐	m <sup>3</sup>	-	-	
		間 伐	m <sup>3</sup>	-	-	
		計	m <sup>3</sup>	-	-	
合 計			m <sup>3</sup>	14,556	8,544	
生 産 量	伐採系森林整備等		m <sup>3</sup>	5,000	2,000	
造林事業	地 拵		ha	-	4	
	植 付		ha	-	4	
	除 伐		ha	-	-	
	間 伐		ha	57	42	
官行造林	つる切		ha	-	-	
	除 伐		ha	-	-	
	間 伐		ha	-	-	
林道事業	林道開設		m	168	320	
	林道改良		m	320	115	
治山事業	国有林野内	溪間工	基	2.0	2.8	
		山腹工	ha	0.32	-	
		護岸工	m	-	-	
		資材運搬路	m	52	337	
	民有林直轄	溪間工	基	0.3	0.7	
		山腹工	ha	1.94	1.97	
		護岸工	m	-	-	
		資材運搬路	m	-	62	



# 森林事務所、治山事業所

名 称	郵便番号	住 所	電話・FAX番号
宇奈月森林事務所	938-0031	黒部市三日市三島1075-6	0765-56-5666
立山森林事務所	930-1406	中新川郡立山町芦峯寺14-3	076-482-1148
神通森林事務所	939-2376	富山市八尾町福島145-3	076-455-0244
砺波森林事務所（※1）	932-0211	南砺市井波659-1	0763-82-0531
上市森林事務所	930-0326	中新川郡上市町柳町字南境田15-18	076-472-0787
片貝治山事業所	937-0816	魚津市大海寺野197-6	0765-22-5872
常願寺川治山事業所	930-1456	富山市小見255-14	076-481-1183
朝日治山事業所（※2）	939-0701	下新川郡朝日町横尾1014-2	0765-83-0476

※1：神通森林事務所森林官併任

※2：本署総括治山技術官事務取扱